

令和7年度ふくおか“きずな”フェスティバル 開催要綱

1 目 的

『ふくおか“きずな”フェスティバル』は、「共に支え合い、共に生きる地域社会の啓発・促進」を基本理念に、子育て支援の輪を広げるとともに、ボランティアの多分野交流、人材開拓及び活動促進を図り、本県の地域福祉を推進することを目的に開催します。

- 2 主 催 社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会
ふくおか“きずな”フェスティバル実行委員会

3 後 援（予定）

福岡県、春日市、福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県人権啓発情報センター、福岡県男女共同参画センター「あすばる」、一般社団法人福岡県私立幼稚園振興協会、公益社団法人福岡県保育協会、福岡県子ども会育成連合会、福岡県青少年団体連絡協議会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞社、テレQ、NHK福岡放送局、KBC、テレビ西日本、FBS福岡放送、RKB毎日放送、FM FUKUOKA、リトル・ママ、子づれ DE CHA・CHA・CHA!、福岡小学生新聞 We can!

(順不同)

- 4 日 時 令和8年2月15日（日）10:00～15:00

- 5 会 場 クローバープラザ（春日市原町3-1-7）

6 参 加 者

県内のボランティア（子育て支援団体含む）、ボランティアに興味・関心のある方、子育て支援に関心のある方

7 内 容

時 間	内 容
10 : 00～10 : 20	開会式典 アリーナ棟2階 大ホール
10 : 20～11 : 20	基調講演 アリーナ棟2階 大ホール テーマ「災害に備えた地域づくり ～平時からのつながりに焦点を当てて～」 講 師 特定非営利活動法人 福岡災害レジリエンス研究室 代表 平川 文 氏 <div> 【講師プロフィール】 福岡県朝倉市を拠点に災害支援に取り組み、地域住民や支援機関を 対象とした講座・研修を行う。福岡県内における災害支援の中 間支援組織「災害支援ふくおか広域ネットワーク」の会長や、朝 倉市ボランティア連絡協議会の会長も務める。 </div>
11 : 20～13 : 00	休 憩
13 : 00～15 : 00	分 科 会
11 : 00～15 : 00	【同時開催イベント】 ○きずなイベント ○スタンプラリー（対象：小学生まで） センター棟1階 エントランス ○まごころ製品販売 センター棟1階 エントランス ○ネパール雑貨販売 センター棟 東棟5階 ロビー

8 分 科 会

3つの分科会を開催しますので、興味のある分科会にお申し込みください。
 なお、分科会によって終了時間が若干変更する場合があります。

分科会Ⅰ	学生と一緒に目指そう！元気な地域づくり！ センター棟1階 クローバーホール
内 容	<p>福岡県内では、学生による様々な地域貢献活動やボランティア活動が展開されています。学生の柔軟な発想や行動力と地域で活動されている方々の経験や知恵が融合することで、大きな化学変化が生まれます。</p> <p>本分科会では、地域と学生が協同する取組を通じて、誰もが元気な地域づくりの可能性について考えます。</p> <p>【このような方におすすめ！】</p> <p>学生と協同した取組や地域での取組に興味・関心がある人</p>
タイム テーブル	<p>13:00～14:00 実践報告</p> <p>14:00～15:00 トークセッション</p>
報告者等	<p>【コーディネーター】</p> <p>筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科 准教授 大西 良 氏</p> <p>【報 告 者】</p> <p>①苅田町社会福祉協議会、西日本工業大学 esports 部</p> <p>②新入校区自治区公民館連合会、直方市社会福祉協議会、北九州市立大学地域創生学群廣川ゼミ</p> <p>【キーワード】</p> <p>大学生、e-スポーツ、フットパス（街歩きイベント）</p>

分科会Ⅱ	みんなで学び合おう！多世代交流をとoshた福祉教育！ アリーナ棟2階 大ホール
内 容	<p>ゆたかな地域づくりのためには、大人と子どもが共に学び合う「福祉教育」が欠かせません。子どもから高齢者まで、さまざまな世代が交流することで、お互いの価値観や経験を共有し、地域のつながりが深まります。</p> <p>本分科会では、ボランティア活動や地域の実践をとoshて育まれていく「福祉教育」に焦点を当て、多世代交流がもたらす学びの力とその広がりについて考えます。</p> <p>【このような方におすすめ！】</p> <p>多世代交流や多団体との連携による取組に興味・関心がある人</p>
タイム テーブル	<p>13:00～14:00 実践報告</p> <p>14:00～15:00 トークセッション</p>
報告者等	<p>【コーディネーター】</p> <p>筑紫女学園大学 名誉教授 山崎 安則 氏</p> <p>【報 告 者】</p> <p>①上毛町社会福祉協議会、上毛町立唐原小学校、原井婦人会</p> <p>②一般社団法人 KATARU（筑後市）、羽犬塚校区民生委員・児童委員（主任児童委員）、九州大谷短期大学</p> <p>【キーワード】</p> <p>小学生と婦人会の交流、多団体との連携（学校、地元団体、民生委員・児童委員、主任児童委員）、若者の居場所、子ども食堂</p>

分科会Ⅲ	体験しながら考えよう！防災について！	センター棟 東棟5階 508研修室
内 容	<p>近年、豪雨や地震などの自然災害が頻発し、災害への備えがますます重要になっています。災害時に助け合える地域づくりのためには、平時からの人と人とのつながりが不可欠です。</p> <p>本分科会では、遊び感覚で楽しみながら防災を学べるゲームを体験しながら、日常の中で防災意識を高める方法や、地域でのつながりの大切さについて参加者と一緒に考えます。</p> <p>【このような方におすすめ！】 防災活動や体験型の取組に興味・関心がある人</p>	
タイム テーブル	<p>13:00～14:00 実践報告・トークセッション</p> <p>14:00～15:00 「あそぼうさい」体験会</p>	
報告者等	<p>【コーディネーター】 特定非営利活動法人 福岡災害レジリエンス研究室 代表 平川 文 氏</p> <p>【報 告 者】 認定 NPO 法人 好きっちゃ北九州（北九州市小倉南区）</p> <p>【キーワード】 「遊ぼう！」×「防災！」＝「あそぼうさい」</p>	

9 申込方法

- (1) **別紙1**「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください。
- (2) **分科会の申込は、先着順で受け付けます。**
 なお、申込多数の場合は、会場定員により御希望に添えない場合がありますので、**第3希望まで必ず御記入くださいますようお願いいたします。第2・3希望となる場合のみ、本会から連絡します。**
- (3) **申込締切 令和8年1月28日（水）必着**

10 昼食（弁当）について

- (1) 弁当の注文を希望される場合は、**別紙2**「弁当の注文について」を参照のうえ、直接注文先に御連絡ください。
 なお、数に限りがありますので、お早めに注文をお願いします。
- (2) キャンセルや申込個数の変更がある場合は、直接注文先に御相談ください。
- (3) 会場内は弁当の持ち込みも可能です。また、各分科会会場で食べることができます。

11 駐車場について

駐車場は、下記を予定しています。【別紙3参照】

No.	駐車場名	利用料	収容台数	利用可能時間
1	クローバープラザ駐車場 (春日市原町 3-1-7)	有 料 2時間まで無料 以降 30 分毎 150 円	200台程度 身障者用 22 台含む	8:30～ 17:00
2	春日原小学校グラウンド (春日市春日原南町 4-37-1)	無 料 (マイクロ・中型バス・一般車両)	240台	8:00～ 17:00
3	春日公園第5駐車場 (春日市原町 3-1-4)	無 料 (大型バス)	5台程度	9:00～ 17:00

12 その他

- (1) 車いす利用の方は、「参加申込書」の備考欄に「車いす利用」と記入ください。
- (2) 手話通訳を希望の方は、参加申込書の備考欄に「手話通訳希望」と記入ください。
なお、開会式典、基調講演は、予め手話通訳の方を配置しています。
- (3) 託児を希望の方は、参加申込書の備考欄に「託児希望」と記入いただき、併せて、年齢・人数を記載ください。託児についての案内を後日送付します。
なお、原則2歳以上の未就学児を対象としています。

問い合わせ・申込先

ふくおか“きずな”フェスティバル実行委員会事務局
福岡県社会福祉協議会 地域福祉部 地域・ボランティアセンター
〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ6階
TEL 092-584-3377 / FAX 092-584-3369
Mail chiiki-vc@fuku-shakyo.jp